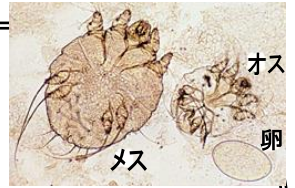


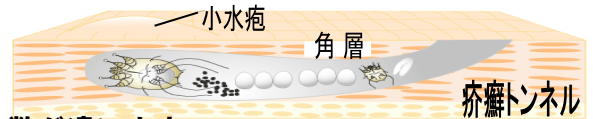
# その症状、疥癬ではないですか？

## 疥癬 Q&A



Q. 疥癬とは？

- A. ヒト疥癬虫(ヒゼンダニ)が皮膚に進入寄生して起こる**感染症**です。  
 通常の疥癬とノルウェー疥癬(角化型疥癬)の2通りの型があり、潜伏期間は約1ヵ月です。  
 疥癬は、肌から肌へと直接接点で感染しますが、洗濯しない寝具・衣類の共用や、感染者の落屑(皮膚から落ちるフケのような角質の破片)でも感染の可能性があります。  
 ノルウェー疥癬は、健康な成人になることはありませんが、高齢者や免疫力低下状態の人が疥癬にかかったときに発症する場合があります。



Q. 疥癬とノルウェー疥癬の違いは？

- A. 同じヒゼンダニによって起こりますが、寄生するダニの数が違います。

感染力に大きな違いがあります



	通常の疥癬	ノルウェー疥癬
寄生するダニの数	10数匹~1000匹程度	100万~200万匹
感染力	弱い、誰でもなりうる	強い
症状	首から下に、発疹・赤褐色のしこり・水ぶくれ等ができる	手のひらやひじ頭・お尻等の皮膚が厚く増殖し、黄白色の汚いかさぶた状となる。角化部位を触るとフケのようなものがぼろぼろと落ちる。
かゆみ	強い(特に夜中にひどくなる)	人によるが、全く訴えないこともある
隔離・面会制限	必要なし	必要あり(1~2週間)

Q. かかったら？(疥癬かな？と思ったら)

- A. すぐに専門医(皮膚科医)を受診し、検査・確定診断を受けます。  
 (早期診断・早期治療が肝心=治療開始後すぐに虫体は激減し、感染力は低下します。)



Q. 注意点は？

- A. 治療後も、かゆみやしこりは長期に渡り残ることがあります。疥癬の薬は一種の殺ダニ剤で、かゆみ止めではない(かゆみやしこりには効かない)ので、むやみに使用しないようにしましょう。  
 潜伏期間が長いため、症状が無くとも感染している可能性があります。身近に感染者が出た場合は、介護している家族の方の皮膚もチェックしましょう。



石けん手洗いを徹底する



寝具やタオルの共用をしない



できれば毎日入浴・シャワーする  
 (症状・疑いがある場合は1番最後に)



掃除はこまめに、洗濯物は天日干しする



乾燥機やアイロンを使用する  
 (ヒゼンダニは乾燥や熱に弱い)

疥癬  
 そうのつに  
 たさか  
 めなか  
 にいら  
 ない  
 ー!



置賜保健所 感染症対策担当  
 (0238)22-3002